

計画事業番号	00066	事務事業名	シルバー子育てサポート事業	担当部署	保健福祉部子育て支援室 地域子育て支援センター	電話	1102
--------	-------	-------	---------------	------	----------------------------	----	------

【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務		根拠法令等				
事務事業開始年度	平成23年度		個別計画等	北広島市子ども・子育て支援プラン			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	補助	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 1 章) 支えあい健やかに暮らせるまち	
	(第 3 節) 子育て支援の充実	
	(施策 1) 子育て環境の充実	
2 対象	おおむね60歳以上の市民	
3 目的と内容	核家族や地域におけるつながりの希薄化などにより、家庭の育児力の低下が見られる中、子育て中の親子と豊かな知識や経験をもつシルバー子育てサポーターが交流し、子育て相談や昔遊びの伝承などを通して、豊かな子育てを行う事ができるように進めていく。 また、サポーター自身の生きがいや健康増進を図っていくことを目指す。	
4 実施内容(手段)	28年度まで	①手作りおもちゃの製作 ②昔遊びの伝承 ③次世代に残そうおばあちゃんの料理作り ④子育て講座の手伝い ⑤スキルアップ講習会、子育て支援ランド、近隣市子育て支援者交流会の参加 ⑥みんなの広場の参加
	29年度	昨年と同様の事業のほか、みんなの広場の参加回数を増やし親子との交流を深めていく。

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
手作りおもちゃの製作 昔遊びの伝承 次世代に残そうおばあちゃんの料理作り 子育て講座の手伝い スキルアップ講習会 子育て支援ランド参加 近隣市子育て支援者交流会参加	手づくりおもちゃの製作 2回 昔遊びの伝承 1回 次世代に残そうおばあちゃんの料理作り 3回 子育て講座の手伝い 39回 スキルアップ講習会参加 1回 子育て支援ランド参加 9人 近隣市子育て支援者交流会参加 6人	手作りおもちゃの製作 昔遊びの伝承 次世代に残そうおばあちゃんの料理作り 子育て講座の手伝い スキルアップ講習会 子育て支援ランド参加 近隣市子育て支援者交流会参加	手作りおもちゃの製作 昔遊びの伝承 次世代に残そうおばあちゃんの料理作り 子育て講座の手伝い スキルアップ講習会 子育て支援ランド参加 近隣市子育て支援者交流会参加	手作りおもちゃの製作 昔遊びの伝承 次世代に残そうおばあちゃんの料理作り 子育て講座の手伝い スキルアップ講習会 子育て支援ランド参加	手作りおもちゃの製作 昔遊びの伝承 次世代に残そうおばあちゃんの料理作り 子育て講座の手伝い スキルアップ講習会 子育て支援ランド参加	手作りおもちゃの製作 昔遊びの伝承 次世代に残そうおばあちゃんの料理作り 子育て講座の手伝い スキルアップ講習会 子育て支援ランド参加	手作りおもちゃの製作 昔遊びの伝承 次世代に残そうおばあちゃんの料理作り 子育て講座の手伝い スキルアップ講習会 子育て支援ランド参加

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	子育て中の親子とシルバーサポーターとの交流により子育ての継承や、地域で安心して子育てを行うことができることから継続実施とする。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			118		143		170		170	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	118		143		170		170	
	① 合計	118		143		170		170		
額	人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00
		③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500
		④ =②×③	2,520	0	2,520	0	2,520	0	2,520	0
総事業費①+④			2,638		2,663		2,690		2,690	

【評価指標】

指標名			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①シルバー子育てサポーター登録者数	目標値	人	18	18	19	20
		実績値		17			
	②活動延べ回数	目標値	回	40	45	45	45
		実績値		39			
③活動延べ人数	目標値	人	260	250	250	250	
	実績値		235				
④	目標値						
	実績値						
成果指標	①活動人数 1回あたりの活動人数	目標値	人	6	8	8	8
		実績値		6			
	②【指標の定義(算式等)】	目標値					
		実績値					
③【指標の定義(算式等)】	目標値						
	実績値						

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかというのと妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	サポーターが子育ての経験を活かし、母親に子育ての知恵やアドバイスをするなど、乳幼児の健やかな成長を援助する活動となっている。また、サポーター自身の生きがいや健康増進にも役立っている。併せて介護支援ボランティア受入れ施設に登録している。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	親子とサポーターとの信頼関係ができていて、自然な形で受入れ、寄り添いながら生活の知恵や昔遊びなど子育ての方法が伝えられて、サポーター自身も役に立っている実感から生きがいにもなっている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	ここ数年、登録者が増加(平成28年3月末現在 16名)している。市役所新庁舎へ移転したことで、利用者の増加も見込まれることより活動数が増加する。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	地域の子育て支援には、今後もシルバー世代の援助や参加が必要であり、削減することは困難である。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	-----------------------------------------------

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------